

は し が き

近年、経済のグローバル化が進み国際競争が激化するなかで、生産・雇用・販売・企業経営など様々な面で海外との関連が広がる日本企業が増えており、今後企業戦略を練るうえで、諸外国における労働の実態について日本の実態と比較する重要性は益々高まっていくものと思われます。

また、少子・高齢化の進展や高水準ながらも低下傾向で推移している失業率など、日本を取り巻く労働環境は変化を続けています。そうした中で、今後の日本を展望していくためには、諸外国の労働の実態について知ることが参考になると思われます。

本書では、そうした状況を踏まえ、我が国及び諸外国の労働面の実態について分かりやすく理解できるように、労働に関する各種指標の中から代表的なものを精選し、また分かりにくい指標についてはグラフや解説を盛り込むなど、労働統計の国際比較資料集として編集作成したものです。本書が、日本の労働を取り巻く問題に関して皆様のご理解の一助となれば幸いです。

データの更新が難しい指標に代えて新たな指標を取り入れたり指標の様式を変更するなど、内容の充実を図っておりますが、まだまだ不十分な点があるかと思ひます。今後一層の改善に努めてまいりますので、利用者の皆様方からご意見ご批判をいただければ幸甚に存じます。

平成19年3月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

情報解析部長 南 和男